

日本学術会議社会学委員会「社会統計調査アーカイヴ分科会」(第24期・第4回)

(2019年2月27日 於お茶の水女子大学 本館315会議室 15:00-17:00)

議事要旨

出席者

石井クンツ昌子、岩井紀子、大谷信介、吉川徹、近藤博之、佐藤嘉倫、白波瀬佐和子、盛山和夫、園田茂人、玉野和志、鳥海不二夫、原純輔

欠席者

今田高俊、岩永雅也、佐藤岩夫、真鍋一史

議題と決定事項

1. 第2回会合議事要旨の確認

2. 鳥海不二夫委員「ビッグデータとは」報告をめぐって

鳥海委員からビッグデータの定義、活用、活用、問題点などについてパワーポイントを利用しての報告がなされ、意見交換がなされた。

3. 今後の課題と計画

今後、委員会として提言を書くことを目標に活動していくことを石井委員が提案。これを受けて委員間で意見交換がなされ、その結果、次回会合までに各自が意見を出し、石井委員長に提出し、これを踏まえて次回会合の活動内容を決めることとした。

4. 次回分科会の日程の調整

6月23日、29日、30日を候補日として意見集約をし、他の分科会との調整を踏まえて日程を決めることとした。

5. その他

日本学術会議の第一部会におけるマスタープラン作成にあたって、経済学と社会学を中心に提案する可能について、岩井委員から説明がなされた。社会学から提案すべき内容があるようならば、分科会メンバーから岩井委員に意見を出すよう要請がなされた。

以上